

新特別支援学校整備事業にかかる近隣住民説明会 質疑と回答（令和4年8月1日開催）

	質疑内容	回答
1	八木山団地の中を工事車両（特に土砂を積んだ大きなダンプカー）が通るのは避けてほしい。	工事車両について、国道21号から中山道へ東進する経路を主とし、坂祝バイパスから八木山通りへ西進する経路は極力通行しないよう施工業者へ指導します。
2	学校敷地南側の道（鵜沼サービスセンター北側の道路）が工事中は片側通行が可能でも、迂回するために南側の道（鵜沼サービスセンター南側の道路）の交通量が増える心配があるが、何か対策はしてもらえるのか。中山道を通ってもらえると良い。	工事期間中は看板等を設置するなどの対応をするように施工業者へ指導します。
3	ダンプカーが西（国道21号）から入って、学校敷地へ北上するときの左折する交差点（津島神社南東の交差点）が狭く曲がりにくい。慣れていない工事関係者や大きなダンプカーは上手く通り抜けできず混雑すると思われるので、ガードマンを配置することはできないか。	各務原警察署と協議し、交差点北側道路の停止線の位置を北側へ移設しました。 ガードマンの配置については、現場の混雑状況を見て、必要であれば配置します。
4	西から入ってきて左折するとき、ダンプカーなどはきっとオーバーランしないと曲がれない。対向車線に入ると右折待ちでセンターラインに寄っている車は特に危ない。登下校する子どもたちが巻き込まれる危険性があるためガードマンは必要だと思う。南北道路の停止線を北側に下げると良い。	
5	ダンプカーが多く行き来すると道路が傷むと思うが、補修はしてもらえるのか。	特別支援学校建設に伴う工事の終了後の路面状況を確認し、道路全体の補修の必要性を判断します。工事期間中に部分的に穴ぼこ等が発生した場合は、その都度対応をします。
6	名鉄羽場駅から国道21号を渡って北上してくる道路は通学路だがここの整備はどうなるか。車が通る道で歩道部分のカラー舗装はしてあるが、歩道はない。	現時点で、追加で道路整備をする予定はありませんが、開校後に必要に応じて追加整備を検討します。
7	国道21号から中山道までの道の途中で、東から中学生の自転車が飛び出してくる。地元の人はその可能性が分かっているが、工事関係者が知らずに通り抜けると事故につながる可能性があるため、ここについても通学時間帯の安全対策は検討してほしい。	工事関係者は通勤時に該当路線を通り、通勤等をしないように、施工業者へ指導します。
8	国道21号から中山道までの道は7：20頃から8：00までは必ず工事関係者も工事車両も出入り禁止にしてほしい。イオンタウンを作った時も同様の対応をお願いしてきちんとやってもらった。	
9	鵜沼中学校下から西に行く道も道幅が狭い。通学時間帯以外でも工事車両等が急いで通ると危ない。	該当路線について、工事車両が通行しないように施工業者へ指導します。
10	工業者が決まったら、国交省がやっているように、ダンプカーなどの工事車両に「現場車両」等の表記をきちんとさせてほしい。そうすれば運転手も見られている意識があるため、より安全に配慮できると思う。そういったソフト面での事故抑制もお願いしたい。	どの現場の工事車両なのかを分かるような表示をするように、施工業者へ指導します。